

「不敬虔な者のために死なれたキリスト」

ローマ人への手紙 5章6－8節

はじめに

キリスト教は難しいと考える方も多いと思いますが、実はやさしいのです。難しいと思えることは確かにあります。聖書が難しい。日曜毎に教会に行くのが難しい、家がキリスト教でないから難しいなど、他にもあるでしょう。

でも、キリスト教の教えそのものは、実に分かりやすい。だれでも分かります。子供でも分かります。それは、「イエス・キリストを信じる者は、だれでも救われる」と教えています。クリスチャンになるのは、実に簡単です。イエス・キリストを信じればよいのです。天国に行くために、何年もかかって修行をする必要はありません。イエス・キリストを信じれば、天国に行けるのです。実に簡単です。では、なぜイエス・キリストを信じるだけでよいのでしょうか。

それは、私たちがただ信じるだけで救われるように、イエス・キリストが私たちのために、すべて道を整えてくださったからです。そのことを少し学んで見ましょう。先ほど読んだ聖書をもう一度見てみましょう。

1. キリストは、不敬虔な者のために死んでくださった（6）。

キリストは、正しい者のために死なれたのでありません。信心深い人々のために死なれたのでありません。不敬虔な者のために死なれたのです。

自分がもし敬虔でないとお思いでしたら、キリストはあなたのために死なれたのです。

浄土真宗の開祖親鸞上人は「善人なおもて往生す、いわんや悪人をも」と教え、仏様

は悪人をこそお救いになると教えたと言われています。が、使徒パウロは、それより1000年も前にこのように語っていました。

2. 私たちの罪は、キリストの死によって帳消しになっている。

なぜ、キリストが私たちのために死なれたかということ、私たちの罪には刑罰が伴います。悪いことは見つければ、必ず罰せられます。

若い頃、千葉県で伝道していました。伝道の足は、バイクでした。ある日、伝道に行く途中で、踏切がありました。30年も前のことですから、列車は一時間に一本か二本しか通りません。私は左右のよく見て、十分に注意をして、ゆっくりと踏切を渡りました。すると、ピーという笛。お巡りさんに呼び止められました。「あなたは踏切の前で一時停車をしなかった」と言うのです。「いえ、十分注意して停まりました」と言うと、「片足を地面につけなければ停止した事にならない」といって、嚴重に注意を受けました。ある先生も、先日踏切で捕まったそうです。「停止しました」と言ったそうですが、お巡りさんの説明は「四つの車が全部停止しなければ停止したとは言えない」というものでした。一万円以上の罰金を払わされたそうです。罪を犯せば、必ず刑罰を受けます。私たちも神様の前で罪を犯しているのですから、必ず罰を受けるのです。その罰は、最後の審判によって受けます。その時には永遠の死、滅びを宣告されるのです。今は、罰を免れています。逃げ回っている犯罪者のようです。捕まっていないだけで、捕まれば罰を受けるのです。今は、神は、見逃してくださっているのです。見逃してくださっているだけではありません。私たちが罪を赦されるように、キリストが私たちのために死んでくださったのです。

3. 私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによ

り、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます（8）。

私たちのためにキリストが死んでくださったのは、私たちが罪人であり、不敬虔であった時です。不敬虔でなくなり、善人になったときではないのです。

では、なぜでしょう。それは「神が私たちを愛しておいでになるからです」。神は、キリストに私たちの身代わりに罪を負わせて殺すことによって、私たちに対する愛を明らかにしてお示しになっておられます。

4. もし、あなたのでイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるのです（ローマ10：9）。

(1) あなたの口でイエスを主と告白する。

イエスを自分の神とすることです。イエス様にお仕えしていくことです。

(2) あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じる。

イエス様は、生きておいでになり、私の祈りを聞き、私を助けてくださると信じるのです。

招き

キリストは、不敬虔な者のために死んでくださいました。イエス・キリストを信じる者は、罪を赦され、神の子どもとなり、永遠のいのちが与えられます。

私たちに必要なのは、努力して、良い人になろうとすることではありません。それはできない相談です。神様に認められるほどの善人になることなど、だれにもできないことです。私たちは、自分が神の前に悪いことしかできない罪人であることを素直に認め、その罪人である私たちを救うために、御子であるイエス・キリストを御遣わしになったこと、

キリストが、罪人である私たちのために死んでくださったこと、復活して、いま私たちを救おうとなさっていることを信じることです。そこに、私たちに対する神の愛が示されていることを信じるのです。

今日、あなたは天国に行ける確信がありますか。イエス・キリストを信じましょう。

招きのことば

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」（使徒 16:31）

「だれでも、イエスを神の子と告白するなら、神はその人のうちにおられ、その人も神のうちにあります」（ヨハネ第一 4:15）